



<News Release>

報道関係各位

2010年5月12日

アイファイジャパン株式会社

### アイファイジャパン、X2 Engine を搭載した新ラインナップ“Eye-Fi X2 カード”を発売 「ジオタグ機能」や「エンドレスモード」「オープンネットワークへの自動接続」などの新機能も搭載

アイファイジャパン株式会社(所在地:東京都渋谷区、代表取締役:田中 大祐)は、次世代の機能を搭載した Eye-Fi カードの新ラインナップ“Eye-Fi X2 カード” 3モデルを、5月20日より順次、全国の家電量販店および各種オンラインストアにて発売します。

この“Eye-Fi X2 カード”は、自社開発の「X2 Engine(エクス・ツー・エンジン)」を搭載し、ストレージ容量が増加しただけではなく、データ読み書きの速度を改善し Class6 に対応。また、無線 LAN 規格 IEEE802.11n を採用することで、無線電波の到達距離および送信速度が向上し、従来のカードより高速での画像や動画のアップロードが可能になりました。さらに、送信済みの写真や動画ファイルをカード内から自動的に削除することができる「エンドレスモード」を全ラインナップに搭載しました。

この“Eye-Fi X2 カード”は、本日より Amazon(<http://bit.ly/8K5OSr>)にて予約販売を開始します。

#### ■“Eye-Fi X2 カード”ラインナップ

			
名称	Eye-Fi Connect X2 (アイファイ コネクト エクス・ツー)	Eye-Fi Explore X2 (アイファイ エクスプロア エクス・ツー)	Eye-Fi Pro X2 (アイファイ プロ エクス・ツー)
メモリ容量	4GB (class6)	8GB (class6)	8GB (class6)
転送ファイル形式	Jpeg、動画	Jpeg、動画	Jpeg、動画、Raw
対応動画ファイル	.mpg .mov .flv .wmv .avi .mp4 AVCHD .mpo (Proのみ)		
機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンへの自動転送</li> <li>・オンラインサービスへの自動転送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンへの自動転送</li> <li>・オンラインサービスへの自動転送</li> <li>・ジオタグ(位置情報)付与</li> <li>・オープンネットワークへの自動接続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンへの自動転送</li> <li>・オンラインサービスへの自動転送</li> <li>・ジオタグ(位置情報)付与</li> <li>・オープンネットワークへの自動接続</li> <li>・アドホックネットワーク接続</li> </ul>
価格	オープンプライス		
想定実売価格(税込み)	¥6,980	¥9,980	¥15,800
無線LAN規格	802.11b/g/n		
規格	SDHC		
動作環境	Windows XP, Vista, 7, Mac OS X 10.4以降		
セキュリティ	Static WEP 40 / 104 / 128, WPA-PSK, WPA2-PSK ※Intego Net Barrier / VirusBarrier, NOD32アンチウイルスの環境ではご利用いただけません。		



## ■“Eye-Fi X2 カード”の特徴

### 「エンドレスモード」でシャッターチャンスを逃さない

“Eye-Fi X2 カード”に新しく搭載した「エンドレスモード」。このモードをオンにすることにより、指定した保存容量を超えると、カード内に保存されているデータ容量が、指定容量以内に収まるように、アップロードが完了した写真や動画ファイルを古いものから順に、そして自動的にカード内から削除することが可能になります。ファイルの削除は、カードがネットワークに接続されていなくても行われ、古いファイルであっても、アップロードされていなければ削除されません。このオプションは「Eye-Fi Center」で設定することができます。

### ジオタグ(位置情報)機能により写真を撮影した場所を記録

Eye-Fi Explore X2 および Eye-Fi Pro X2 カードに搭載されているジオタグ機能は、市街地に飛び交う無線 LAN の情報を元に、写真を撮影した場所を特定。写真の Exif 情報やオンラインサービス上でのタグとして位置情報を付与します。ジオタグ機能は日本だけではなく、世界中の主要都市でご利用いただけます。

### オープンネットワークへの接続によりアップロードがさらに便利に

従来、WEB ブラウザ上での認証が必要な公衆無線 LAN を通じて Eye-Fi カードを接続しアップロードをすることはできませんでしたが、Eye-Fi Explore X2 および Eye-Fi Pro X2 に搭載される新しい機能により、公衆無線 LAN アカウントをあらかじめカードに登録しておくことにより、WEB ブラウザ上での認証が必要なネットワークにも接続・アップロードをすることが可能になります。

### アドホック・RAW 対応

Eye-Fi Pro X2 には、無線 LAN ルーターが無い場所でも直接ノートパソコンなどに画像を転送できるアドホック接続機能が搭載されています。屋外で撮影した写真を瞬時に近くにあるパソコンにワイヤレスで保存することが可能になります。また、ハイエンドカメラユーザーに必須の各種 RAW 画像の転送にも対応、ワークフローを劇的に改善します。なお、Pro カードは 3D カメラ等に利用される.mpo ファイルの転送にも対応しております。

### Eye-Fi Center 複数サイトでの共有とストレージを簡略化

ソフトウェア側の新機能として、これまで WEB ブラウザ上で実行されていた管理ツール「Eye-Fi Manager」をデスクトップアプリケーション「Eye-Fi Center(アイファイ センター)」に統合します。

これにより、Eye-Fi カードを使って転送したファイルを別のオンラインサービスに再送信したり、パソコン内にある画像や動画をドラッグ & ドロップするだけで様々なオンラインサービスへアップロードすることができるようユーザーの利便性を向上させました。

なお、Eye-Fi Center は既存の Eye-Fi ユーザーにも

ダウンロードで無償配布します。

アプリケーションは以下のサイトでダウンロードすることができます。

<http://support.eye.fi/downloads/>



Eye-Fi Center



## その他の改善点

- ・ 今まで転送ができなかった AVCHD および Sony 製カメラの動画のアップロードにも対応
- ・ 今まで非対応だったカメラとの互換性が飛躍的に向上



Eye-Fi Connect X2

Eye-Fi Explore X2

Eye-Fi Pro X2

## ■参考情報

Eye-Fi カードは、日本国内でデジタルカメラグランプリの金賞を受賞したほか、アメリカでも Mac Observer's Editor's Choice 2010 Award や Popular Photography's 2009 Photography's Outstanding Products などの数々の賞を受賞し、CES 2010 Innovations Honoree と名付けられました。

## ■会社概要

-アイファイジャパン株式会社 (<http://www.eyefi.co.jp/>)

設立 : 2008 年 10 月

本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2-12-24

代表取締役 : 田中 大祐

事業内容 : 米国 Eye-Fi 社の製品の日本国内での販売業務及びサポート  
Eye-Fi カードを活用したビジネスモデルの開発